

「業界団体統合に向けて」



あけましておめでとございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年来の経済環境をみますと、個人消費の回復や企業収益の改善などにより、緩やかな景気回復基調がみられる中、たしかに先行き不透明な懸念もあるものの、一般消費者の街角景気感には概して良好に感じられ、我々アミューズメント施設の業況も、おおむね順調に推移しているものと思えます。

先般公表された、アミューズメント産業の実態調査におきましても、平成28年度のオペレーション売上高は、前年比6.5ポイントアップした4620億円となり、10年ほど前の7000億円からは大きく落ち込んではいませんが、平成26年度の4200億円を底に徐々に回復しており、5000億円市場への復活も見据えることが出来る状況にあります。これはオペレーションに携わる協会各位のたゆまぬ努力の成果であり、また何と云っても大きな要因は、風適法改正により、保護者同伴の場合の年少者の立入り時間規制が緩和されたことで、御家族一緒になって施設で団欒していただけるようになったからによるものと思えます。今後とも規制緩和活動を進めていく上においては、さらなる健全営業の徹底を協会一同が堅持していく必要があるもの

と強く思います。因みに、平成28年度の業務用アミューズメント製品販売高は、1574億円となり5年ぶりに前年を上回り、オペレーション売上高と合わせた業務用ゲーム機市場は、前年比4.9ポイントアップの6194億円となっております。来年には消費税があがると思われますが、おそらくその影響は少なく、乗り越えられるものと思えます。

昨年6月のAOU総会で決議して頂きましたように、本年は、一般社団法人日本アミューズメントマシン協会と統合合併し、4月1日をもって一般社団法人日本アミューズメント産業協会（J A I A）が新生発足の運びとなります。統合後もAOU事業活動については、組織形態も含め基本的に今まで同様変わりませんが、メーカー・販社の皆様とも、より身近により真摯な意見交換ができるものと思えますし、せっかくAOUとJ A M M Aが統合する以上、一体となって効果ある活動に邁進し、業界発展のため全員で力を合わせてまいる所存ですので、今まで以上に関係各位のご協力ご支援を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

AOUは、1985年（昭和60年）任意団体として発足し、1990年に公益法人としての社団法人化を経て丸32年となります。以来、業界の健全化・発展に尽力を頂いた先輩

諸氏には、深く敬意を表すると共に感謝の念を禁じ得ません。あらためて御礼申し上げます。

協会統合後のAOU事業部門活動は、本年も今まで同様、地域や一般の方々との意見集約を目的とした「地域懇談会」、青少年アドバイザー育成の為の「青少年指導員養成講座」を、公益事業活動の中心に置き、施設の健全営業の推進を図るとともに、地域と一体となった青少年健全育成、地域防犯等への寄与を進めてまいりますと共に、会員店舗の活性化を図るための施策をメーカー各社とも一体となつて進め、協会統合のメリットを最大限に活用してまいります。

又、地球温暖化対策活動として、「低炭素社会実行計画」を策定しておりますが、2016年度の各社によるCO2総排出量値は、2012年度のCO2総排出量に対する2016年度目標マイナス7.6%のところ、実績はマイナス14.2%と大きく目標を達成している中、2025年度目標マイナス13.0%及び2030年度目標マイナス16.6%を達成すべく、今後とも協会各位のご協力を頂きながら、この活動を推進してまいります。

皆様におかれましては、日頃のご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝とご繁栄を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。